

神戸新聞社の三好さんの『震災 30年』講義の感想

- ・うん要点を聞く事は簡単だったけれど最後まとめることが難しかった。質問したいことを探すために聞いていたがあまり出てこずきつかった。
- ・話を聞いてまとめることが難しいと実感しました。書いている途中で、違うなどかかけ直したくなります。けどそうすると時間が足りなくなったりします。最初にまとめるときに綺麗にまとめられるようになりたいと思いました。
- ・今日の話聞いて、三好さんが言っていることをメモをして書き、最後にまとめて書くという作業はとても難しいなあと改めて実感しました。なぜなら、メモをした文をいる文といらぬ文に分け、くーこ順番を決めないといけぬので難しいと思いました。
- ・書き出しでどのように書き始めればよいのかわからぬ。内容をうまくまとめて書けぬ。
- ・文章の構成を「どのようにすれば、よくなるのか」を考えることが、難しかった。キーワードに沿って書くのが難しかった。
- ・頭の中で多くのキーワードや言葉を組み立てて、文章を作る作業がとても難しかった。文の構成を考えてから書くまでの時間がかかりすぎて、最後まで書けぬかった。一番伝えたいことは何か、説明できるようにしたい。
- ・文の書き方が分からぬかった。感想文のようになってしまった。似たような表現を繰り返し使っていた。
- ・実際に話を聞いて自分の言葉にまとめるのはとても難しかった。どのように話をつなげて行けばよいのかわからぬかった。
- ・キーワードや大切な情報をどのような段落に持ってきて、どうまとめていくのかが難しかった。内容をしっかりまとめ、必要な情報を選んでいく力をもっと身につけたいと思った。
- ・どう書けば相手に伝わるのか考えて書くのが難しかった。メモした内容をどうまとめるのかや、内容の取捨選択が迷った。

・体験したことが無い経験だがとても内容が濃く、当時の被災者の話を 400 字でまとめるのは難しかったです。

・今日話された内容を実際にまとめたのですが、はじめの構成から思ったように文章化ができずすごく難しかったです。

・ひとつの用語から具体例を引き出すことが難しかった。

・キーワード、話の内容を大まかに整理して文章をまとめる力（要約力）をさらに身につける必要があると感じた。

・講演を聞いているときキーワードやテーマだけを聞いていると、話していた具体例などが聞けなくなって書くときに内容が薄くなるので、キーワードやテーマだけでなく他のこともしっかり聞くことが大事だと思った。

・必要とするキーワードが出てきても、それを簡潔にまとめて字数に沿って書くことがまだなかったり、文を書くまでのことに時間を使ってしまったから頭の中ですぐに作ることができなく難しかった。

・講演を聞きながらメモを取ることや、メモを取った中でもこれを伝えたいなど取捨選択をしながら、まとめるのが難しかったです。制限のある中で伝えたいことを優先して読む人が分かりやすい文章を考えるのも難しい。

・話をまとめるのはとても難しかった。400 字埋めるのも難しい。どの順番で書けばいいのかよくわからなかった。聞いたことをまとめて文字にするのが難しい。段落は苦手意識があった。

・書く内容や書きたいことは頭の中でまとめているが、実際に書くとすると段落をうまく繋げられなくて手が止まってしまいました。また言葉選びにも少し迷うところがあり自分の書く言葉が正しい表現なのか不安でした。

・発表の中でのキーワードが多く、どの情報を伝えるべきか迷いました。またそれをどのような構成を立て文章を書くのかに手間取りました。

・話を聞いて、メモを取ることができたが、いざ文章にしようと思うと順番や構成がバラバラになってどううまくまとめれば良いのかがわからなくなった。大事なところをまとめるのだけじゃ大変だと思った。

・今回三好さんの話を聞いて、事実だけではなく、三好さんの考えたことなどをメモしそれに基づいて自分自身で原稿用紙にまとめるのはすごく難しかったです。また、

それに対して自分の意見を加えた方がいいのか、文のまとめ方など今回の授業をどうして知ることができました。

・お話を聞いてオークの情報からまとめて決められた字数に短い時間で書くことがとても難しい。